

まずこの研修を終えて、報告の前に私たちを引率してくださいました、三条北ロータリークラブの堀川さん・早川さんにお礼申し上げます。又、この研修に参加させて頂きました弊社柄沢社長にも重ねてお礼申し上げます。

今回、2泊3日のライラ研修に参加したわけですが、非常に多くのことを学ぶことができました。

①多くの先生方による講話、予定表をみただけでは、いろんな分野の話で、全くかわりのない話を聞くような感じがしましたが、全てが「古き良き日本の文化を守ろう」と「自分の目標をまっすぐに見つめ、あきらめずに向かう」という話であったと思います。普段聞くことのできない貴重な経験をする事ができたとともに、今後の私の人生においても目標に向かいあきらめずに頑張ろうと思います。

②同世代での共同制作。各班に分かれ、「夢をかたちへ」をテーマに作り上げました。私たちの班は将来の住宅を作りました。同世代ではあるものの、職場や年齢の異なるため、各々の意見・発想はばらばらで、全くまとまりがありませんでした。しかし、班長を中心としてグループ全体としての方向性を決め、3日間と非常に短い限られた時間のなかでそれぞれが自分の得意分野を発揮し達成感のある作品を完成することができました。お世辞にもきれいな作品であったとは言えませんが、味のある奥深い作品だったと思います。この体験を通し、グループがひとつにまとまることの難しさや他人の意見を聞く大切さを学びました。また、一人一人の力は大きくなくとも、班全体で力をあわせると大きな力となることも身をもって体験することができました。今後一人でどうすることも出来ない困難な状況になった場合この経験をいかしたいと思います。

③自然の中での生活。天気があまり優れなかったものの、ハイキングや外でのバーベキュー。大自然の中での食事や森林浴は大変気持ち良く、こうした自然環境を守ろうと思いました。現在森林伐採や地球温暖化が進み、全地球での森林が減少傾向にあります。私ひとりでの力はどうすることもできませんが、空き缶のポイ捨てをなくすよう呼びかけたり、ごみ拾いをしたりすることから森林の保護ができればと思います。

以上簡単ではありますが、ライラ研修の報告になります。また、これ以外にも同世代の人たちと共同生活をする事で多くの貴重な経験をする事ができました。この経験を今後の社会生活に活かしていきたいと思います。

「ライラ研修に参加して」 (株) 坂内建築工業 齊藤和徳君

私は、このライラ研修に対して正直なところ、少し面倒くさいという気持ちがありました。連休をつぶしての研修という事もありましたし、もらった資料にも特に詳しい事が書いてなかったので、何をするのかもわからずに気分はあまり乗っていなかった気がします。

しかし、研修から帰ってきて1週間経った今でも本当に楽しい研修だったなと思いますし、又行きたいなという気持ちで一杯です。

今回の研修のテーマは『夢をかたちに』というテーマでした。4人の方が講演をしてくださいましたが、感じた事は、この人たちは自分の夢、自分のやりたい事を実現した人たちなんだなと思いました。

た。

長岡造形大学豊口協理事長は『夢を実現する事が人生義務』である。なかなか、夢、やりたい事を
実現することは難しいことだと思います。でも、その夢を実行せずに自分の中で終わらせてしまう事
はすごくもったいない事だし、とりあえず実現は出来ないとしても、行動を起こす事で何かがかたち
になるのかもしれないあと、その講演を聞いて自分なりに、考えました。

こうした講演で自分の実になった事は沢山あるなと思います。

ハーモニックの武石君、小林君とは、もういつからの知り合いなんだろうと考えてしまう程うち解け
ましたし、他の研修生とも、とても良い関係が築けたと喜んでいます。

私は、普段大工という仕事についていますが、なかなか同世代の職人は少なく、出入りする業者さ
んも、そう変わるものではないので新しい出会いが、特に様々な業種の人と話せた事がすごく新鮮で
すごくうれしかったです。

私たちの班は良かったのか、悪かったのか女性が一人もいない班で、最初にもうこの3日間はつま
らないなと思いましたが、いざ班で集まって話をしてみると、男だけだった特権なのかすぐ打ち解け
たし、面白い人だけ集めたのかというくらい楽しい人ばかりで、研修中は私たちの班だけ笑いが絶え
ず少いうるさいくらいだったかも知れません。

そんな冗談ばかり言っている彼らもやる時はやるといった感じで、今回の研修のテーマ『夢をかた
ちに』を実際に班ごとに模型で形にしていく作業では、積極的に意見を出し合う姿や、テキパキと作
品を作り上げていく姿は、さすがだなという感じがしました。

私たちの班の作品は、木の上に家を建てるというイメージで作りました。みんなが出す意見をほ
ぼ全て取り入れてつくったので、ちょっと全体的にまとまりがなかったかなとは思いますが、自分た
ちの作品が一番良かったかなと今でも思っています。

この研修の中で、沢山の人と出会って話をして、刺激を受けて、学んだことは必ず私の人生に影響
してくるものだ実感しています。

このすばらしい経験をさせて頂いたロータリークラブの皆さん本当にありがとうございました。

会 員 の 声： 患者の言い分、歯医者の本音

治療より 長くて不安な 待ち時間

すみません、わざとじゃないんです。毎回同じ方を待たせるのは偶然なんです。

吾が子でも 代わりたくない 歯の治療

お母さん、子供のムシ歯は、あなたの責任なんですよ。

歯医者さん 患者が来なけりゃ 敗者さん

そうなんです、患者さまは神様です。

若い娘にゃ 仏の顔で

年寄りのババアにゃ 閻魔の顔で

そりゃないよ 歯医者さん